



コミュニティ・スクールだより

令和6年度 No.5 東温市立上林小学校

～上林の未来を担う 上林の子どもたちの笑顔のために～

参観日 学校保健委員会～タグプロジェクト やの ひろみさんをお迎えして～

5月21日(火)、やのひろみさんを講師に迎え、「命の大切さや生きることの大切さ」をテーマに、御講演いただきました。

はじめに、「上林の好きなところはどこ?」と聞かれた子供たちは、目を輝かせながら「空気がきれい!」、「緑がいっぱい!」、「地域の人との関わりがたくさんあるところ」と、答えました。「将来の夢は何?」との問いには、「学校の先生」、「看護師さん」など積極的に手を挙げて発言する上林っ子です。やのさんの温かなお人柄にひかれた会場は、笑顔でいっぱいになりました。やのさんの「なりたいもの、やりたいこと、チャレンジしたいこと、夢をたくさん語っていこう!口に出して発信していこう!」との言葉が子供たちの心に響きました。また、「多様性」、「SDGs」、「傾聴」、「3H=比較・非難・否定はしない」、「いじめ」、「ゲートキーパー」等についても、具体的な場面を取り上げて話してくださいました。「いやだなと思ったとき、つらかったときに一人で抱え込まず自分の気持ちを言葉に出して発信していくことが大事」とのメッセージもいただきました。貴重な話を聞かせてくださったやのさん、そして参加して下さった保護者の方、足を運んで下さった地域の皆様、ありがとうございました。



～子供たちの感想～

- ・自分の意見を他人に話すと、何か良いことがあるのかもしれないと思いました。他の人との違いを伝えることで、まったく新しいアイデアが出るかもしれないからです。5年 かい
- ・いろいろなお話をしてもらって、自分をもっと大切にしようと思いました。またやのひろみさんに来てもらいたいです。5年 ひより
- ・私は、悩みがあったら頼っていいんだと少し楽になったし、対処の仕方もよく分かりました。5年 みおり
- ・不安や悩みがあるときは、話を聞いたように対処したいです。5年 いつき
- ・不安なことや悩みがあるときは、心の中にため込まず、家族や先生、友達に相談できるといいなと思いました。一人一人の個性や意見を大切にして、自分と同じところや違うところをたくさん見付けていいものにしていきたいです。他の見方をして、違う意見にも気付けるような人になりたいなと思いました。6年 ゆう

～子供たちの感想～

- ・やのひろみさんの話を聞いて自分の悩みを言うことができました。これからも自分の悩みがあったら相談をしたいです。6年 ゆめ
- ・夢を応援すること、してもらおうことがこんなに大切だったとは思いませんでした。これからも授業で学んだことを生かしていこうと思います。6年 しおり
- ・いじめは全てなくしたいなと思いました。悩みがあったら相談するようにしたいです。6年 はるき



～参加された方の感想（一部で申し訳ありません。御提出をありがとうございました。）～ 提出していただいた感想は、全て原本をやのさんにお渡しします！

- ・1時間の講演、あっという間に終わった感じでもっとたくさんお話を聞きたかったなあと思うぐらい良い時間を過ごさせてもらいました。子育てをしていると毎日慌ただしくやらなければならないことを優先させてしまってなかなか子供たちとのんびりおしゃべりしたり話を聞いてあげたりする時間がとれていないなあと反省する毎日です。毎日少しの時間でも子供たちと向き合える時間をつくっていききたいなと思いました。子供たちのおかげで今の自分があるなあと思うことが日々の中でも多々あるので、これからも楽しく子供たちと過ごして、子供からいろいろなことを教えてもらって、私もずっと成長していけたらいいと思います。
- ・今日は、やのひろみさんのお話を聞かせていただき、とても元気になりました。子供にとっても、話す練習をする、頼れる大人を見付ける等、すぐにでもできることを教えていただき、本当に困った時に備えられるようにしておく事が大切だなと思いました。また親の私も、日頃からきちんと話を聞いてあげる事、否定、比較しない事などで子供の心を守ってあげたいなと思いました。とてもいい時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。自分に余裕のないときほど、今日の内容を思い出してみようを思います。
- ・今日のお話を聞いて、共感できるお話がたくさんありました。子供たちにも、自分がされて嫌だと思った事はしない、うれしいと思った事はどんどんしてあげようと教えています。人それぞれ違うこと、それぞれ個性があり、それぞれの良い所は褒め、悪い所は話し合っとうるべきか考えています。今日の子供たちも話を聞いていて、改めて感じたことがあると思うので、聞いてあげたいです。しんどい、辛い、うれしい、些細な事でも聞いてあげて、子供たちがのびのびと成長できるよう応援したいです。決して一人じゃないよ、ママも見方だよ、と伝えることもあります。これからどんどんいろんな事があるけど、支えてあげられる、話を聞いてあげられる家庭を強くしていきたいと改めて思いました。
- ・自分の気持ちを言葉にして誰かに伝えること、簡単そうで難しいけど、生きていくために大切なこと。できるようになってほしい。ライセンス藤原さんのようにいじめを経験した人の話を聞いてみたい。解決方法や初期の対応、つらい経験をどう乗り越えたか。できない事は助けてもらう。助けてもらうのはいい事。助ける方もうれしい。助けられたら次は助けてあげたいとつながっていく。良いお話をたくさん聞くことができました。ありがとうございました。子供たちは自分の考えをしっかり持って発表もできて、すごいです。
- ・小さな学校のために情熱を持って話してくださりありがとうございました。小さな学校ゆえ、穏やかに育つ子が多いと他校で教師をやっている友人から聞くことがあります（なので、大勢のところでは恐縮してしまう感じがあります）。小規模校と大規模校での子供たちの環境、心理面等のメリット、デメリットみたいなものがあれば子供たちも考えるところがあるかなと思います。お話ししていただきたいなと思いました。
- ・子供たちが信頼できる人に言葉にして伝えられるよう、分かりやすくお話して頂けたと思います。保護者についても、子供たちの日常からの会話を大切に、子供からのSOSに気付くことができるよう伝えて頂け良かったと思います。参観日ならではの、子供たちに向けてと大人に向けてのお話が聞けて良かったです。とても勉強になりました。